

動物栄養機能学研究室

教員:小田伸一

研究内容

動物の病気を予防する目的で、「動物の免疫能を活性化する飼料サプリメントの開発」を研究しています。また、地域課題対応や環境リサイクルに関する研究も行っています。

キーワード: 免疫賦活効果、抗ストレス、ビタミン、ヒツジ、ラット、ミミズ など

動物の免疫能を評価

- ヒツジやラットの血液成分および白血球機能の季節変動や日内変動、血漿抗酸化活性や抗酸化ビタミン濃度変動を研究しています。
- ミミズ由来生理活性物質の精製と機能の評価を行っています。
- 地域課題研究「人と犬のシェアフード開発」「ところプロジェクト」など

研究室公開では、パネルでの説明や分析機器を見学することができます。



宮古地域の地域課題研究の取組み

～人と犬のシェアフード・ところ（野老）の有効利用など～

2015. 03. 11 岩手大学農学部動物科学課程 小田伸一

・人と犬のシェアフードの開発

（ほにほに亭・25年度） 高尾真紀卒論

・ところ（野老）プロジェクト「挑戦」『夢をかたち』

（株）宮古マランツ・26年度） 今野多希子卒論

井上京香卒論